

三重とこわか国体開催に向けて!

三重とこわか国体鳥羽市実行委員会事務局 ☎(25) 1271
(教育委員会生涯学習課スポーツ推進係)



知ればもっと楽しいフェンシング

鳥羽市において三重とこわか国体フェンシング競技が開催されるにあたり、その魅力や鳥羽市にゆかりのある選手を紹介したいと思います。広報とば 10月号の特集では、「精密のフルーレ」を紹介しましたが、今回は「スピードのサーブル」を紹介します。



サーブルの見どころと鳥羽市にゆかりのある選手の紹介



攻撃は「突き」に加え「斬る」ことで得点になります。有効面は、頭部・両腕を含む上半身全部です。先に攻撃を仕掛けた方に優先権があります。豪快な剣さばき、ダイナミックな攻防がみどころです。

有効面を剣身で斬ることで審判器の色ランプ（赤または緑）が点灯します。

■ 部分が有効面

第73回全日本
フェンシング選手権大会・
男子サーブル優勝



小久保 真旺
(星槎国際高等学校川口3年生)

2019年度全日本学生
フェンシング選手権大会・
男子サーブル団体戦優勝



小久保 遥斗
(中央大学2年生)

2020年ワールドカップ
ギリシャ大会・女子サーブル
日本代表



田崎 里花子
(鳥羽東中学校教諭)

※敬称略

三重とこわか国体企業協賛のご案内

三重とこわか国体鳥羽市実行委員会では、三重とこわか国体を成功させるとともに、全国から訪れるみなさまを心のこもったおもてなしでお迎えし、本市の魅力や全国に発信するため、広報啓発物品や大会運営に必要な物品を整える必要があります。そこで、必要となる物品などについて、個人または企業・団体のみなさまのご協力をご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

募集内容

- ・広報啓発物品（うちわ、クリアファイルなど）
- ・歓迎装飾物品（歓迎看板など）
- ・運営用品（自動車、コピー機など） など

募集期間

令和3年9月29日（水）（三重とこわか国体フェンシング競技終了）まで

協賛の方法

提供または貸与

協賛のメリット

- ・掲載可能な協賛物品に、協賛者名などを表示することができます。
- ・企業イメージや知名度の向上につながります。
- ・協賛者のみなさまに、感謝状などで謝意を表するとともに、鳥羽市実行委員会ホームページなどで協賛者名などを紹介いたします。
- ・広報活動や社会貢献活動において、協賛企業・団体である旨のフレーズを使用することができます。

くわしくは市ホームページ内の募集情報をご覧ください。鳥羽市実行委員会まで問い合わせください。

